



どのような未来を目指すための事業か

災害時にも機能する強靱な道路ネットワークを構築するため

電線を地中化して 電柱を撤去します

地元の声

- ・ 群大病院があるので災害時に電柱が道を塞がないようにしてほしい。（地元住民）
- ・ 歩行者の安全面を考えると広い歩道が良い。（地元自治会）

事業前

◆地震や暴風時に電柱が倒壊し、道路が寸断されるおそれがあります。



事業前の状況

事業後

◆道路上の電柱がなくなり、災害時でも安全な通行が確保されます。



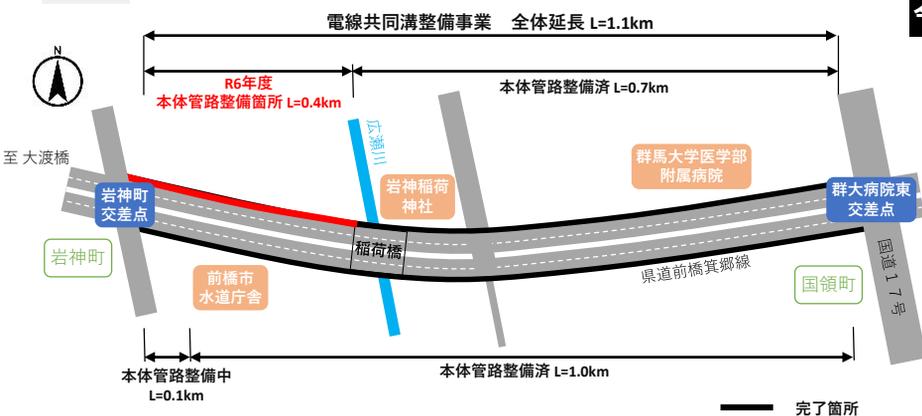
事業後のイメージ（一例）

事業の概要

- 事業箇所：前橋市国領町～岩神町
- 事業内容：電線共同溝整備延長 2,200m
- 事業期間：平成27年度～



事業の進捗状況（令和6年3月末現在）



事業のすすみ具合

事業開始 ●

● 事業完了

今、何をしているか

令和6年度は、引き続き、電線共同溝の本体管路工事を実施します。

